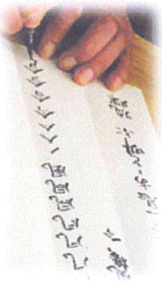
新潟市立中野小屋中学校　地域と学校パートナーシップ事業

中・中応援隊通信

第86号

令和8年10月27日

長澤　誠一先生を迎えて～書写指導～

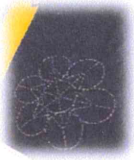


9月30日、10月1日、2日の3日間、長澤　誠一先生から書写の指導をしていただきました。一年生は太筆で書初め用紙に楷書文字を書き、二・三年生は筆ペンで短冊に行書文字を書きました。

「『書道』は、筆や墨、すずりなどを用い、伝統的な筆遣いや技法で漢字や仮名を手書きする文字表現」として、ユネスコ無形文化遺産に申請しており、登録されれば世界に誇る日本文化を体現することである、と教えていただきました。

第33回　親子三代ふれあい会（敬老会）　＋　作品展

10月17日、中学校区三校と地域が連携して、中野小屋地区の敬老会が開催されました。会場の体育館では、三校の児童・生徒、地域の保育園児及びゲストのパフォーマンス。そして各教室には絵や工作、書道など授業で取り組んできた子供たちの作品が展示されました。ご招待者の皆さまにもとても喜んでいただき、中野小屋地区のつながりの強さを感じた一日でした。保護者の皆さま、地域の皆さま、お忙しい中ご来校いただきましてありがとうございました。



届け！僕らのファーストボイス～歌声で繋ぐみんなの想い～

10月23日（金）、中学校体育館を会場に音楽会が開催されました。学年合唱と全校合唱が披露され、来場された大勢の皆さんから大きな拍手をいただきました。生徒一人ひとりがしっかりと声を出して、みんなで音程とリズムを合わせ、練習の成果を発揮できました。少人数とは思えない迫力の歌声で、会場は大きな感動に包まれました。

来場者からは「感動した！勇気をもらった！」と嬉しい感想もいただきました。